項目	はじめに（提出書類の記載内容の補記について）

技能者登録申請（郵送申請・窓口申請）では、提出いただいた紙申請書の記載内容と添付書類の内容に相違がないか等の審査を行っております。

審査を行った際に、紙申請書の記載内容と添付書類の内容に相違等があった場合は、本資料の基準に合わせて補正を行い、建設キャリアアップシステムに登録しております。

このような補正があった場合、登録後の建設キャリアアップシステムのログイン後の画面に補記に関するコメントが表示されます。

補正に関する考え方や補正内容につきましては、本資料をご参照いただきますようお願いします。

項目	目次

目次

申請書	項目名	ページ
共通	共通事項	2
2/10枚目	申請方法	3
	申請日	
	技能者氏名	4-6
	技能者氏名/Name	
	技能者氏名(フリガナ)	
	通称名	7
	カードへの記載有無（通称名）	
	生年月日	8
	血液型	
	性別	
	国籍	9
	現住所	10-11
	電話・FAX番号	
	メールアドレス	
	建設キャリアアップカード送付先住所	12
	緊急連絡先住所	13-14
	緊急連絡先電話番号	
	緊急連絡先氏名	
3/10枚目	所属事業者名	15-16
	所在地	
	メールアドレス	
	雇用形態	

申請書	項目名	ページ
4/10枚目	健康保険_加入状況、適用除外理由コード	17-23
	健康保険_種類	
	健康保険_保険者番号	
	健康保険_保険者名称	
	健康保険_健康保険被保険者記号	
	健康保険_健康保険被保険者番号	
	健康保険_保険者名称	
	年金保険_加入状況、適用除外理由コード	
	年金保険_種類	
	年金保険_基礎年金番号	
	年金保険_厚生年金事業所整理記号	
	年金保険_厚生年金事業所名	
	年金保険_厚生年金事業所番号	
	雇用保険_加入状況、適用除外理由コード	
	雇用保険_雇用保険被保険者番号	
	雇用保険_被保険者種類・区分	
	建退共_加入状況	
	建退共_被共済者番号	
	中退共_加入状況	
	中退共_被共済者番号	
	労災保険_加入状況	
	労災保険_保険種類	
	労災保険_労災保険番号	
	労災保険_整理番号	
	健康診断_コード	24
	健康診断_受診日	

申請書	項目名	ページ
5/10枚目	職種_コード	25
	学歴_指定学科卒有無	26
	学歴_学校種別	
	学歴_学校名、学科名	
	登録基幹技能者_登録基幹技能者資格の有無	27
	登録基幹技能者_コード	
	登録基幹技能者_修了年月日	
	登録基幹技能者_有効期限年月日	
6/10枚目	保有資格_コード	28
	保有資格_年月日	
7/10枚目	研修等の受講履歴_年月日	29
8/10枚目	表彰_コード	30
	表彰_表彰年月日	
	就業履歴データ連携認定システム	
10/10枚目	代行申請者情報	31-32

項目	共通事項

【共通事項】

◆補正について

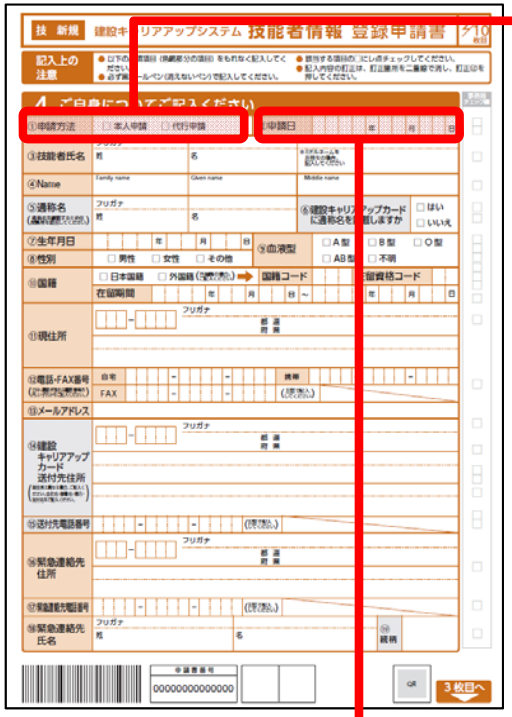
確認書類との一致確認が不要の項目については、下記の通りに補正して登録しておりますのでご留意ください。

（１）判読不明の文字が全角の場合は、該当部分を「□」に置き換えて登録しております。
（２）判読不明の文字が半角の場合は、該当部分を「＝」に置き換えて登録しております。
（３）判読不明の文字が日付項目の場合は、該当部分を仮の値（システムに登録可能な最も古い値である、年＝「 1900 年」、月＝「 1月」、日＝「 1日」）に置き換えて登録しております。
日付項目にて、実在しない日付が記入された場合も、上記と同様に登録しております。

例：（記入状態）2015年**14月**5日　⇒　（補正後）2015年**1月**5日
（記入状態）2018年5月　**日**　⇒　（補正後）2018年5月**1日**
（記入状態）　**年**7月12日　⇒　（補正後）**1900年**7月12日

項目	申請方法、申請日

■申請書2/10枚目



【申請方法】

①申請方法　□ 本人申請　□ 代行申請

◆補正について

本項目は、申請書の記載内容と必要書類の提出状況が適切であることを確認の上、登録を行っております。
なお、提出書類の記載内容を確認の上、補正が可能と判断した不備については、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	申請方法が未記入である	代行申請同意書（申請書10/10枚目）の「事業者ID」が未記入で、代表者の印もない場合は、「本人申請」を選択して登録 代行申請同意書（申請書10/10枚目）の「事業者ID」が記載されており、代表者の印がある場合は、「代行申請」を選択して登録
		申請方法が複数選択されている	代行申請同意書（申請書10/10枚目）の「事業者ID」が未記入で、代表者の印もない場合は、「本人申請」を選択して登録 代行申請同意書（申請書10/10枚目）の「事業者ID」が記載されており、代表者の印がある場合は、「代行申請」を選択して登録
2	記入誤り	代行申請に✔があるが、有効な代行申請同意書が提出されていないまたは白紙である	「本人申請」を選択して登録
		本人申請に✔があるが、有効な代行申請同意書が提出されている	代行申請同意書（申請書10/10枚目）の「事業者ID」が記載されており、代表者の印がある場合は、「代行申請」を選択して登録

【申請日】

②申請日　年　月　日

◆補正について

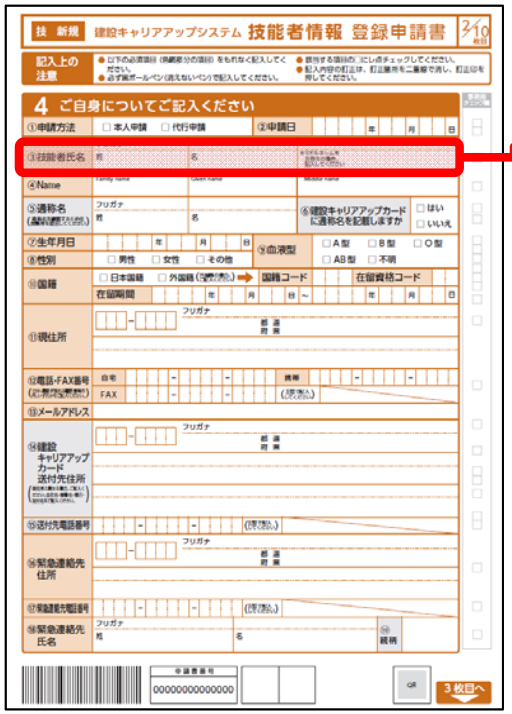
本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	申請日が未記入または 判読不明である	申請日に申請書類受付日を登録
		実在しない日付が記入されている	申請日に申請書類受付日を登録
		和暦で日付が記入されている	西暦に変換して登録
2	指定期間外	申請書類受付日より未来日が記入されている	申請日に申請書類受付日を登録
		申請書配布開始日(2018/4/1)より過去の日付が記入されている	申請日に申請書類受付日を登録

項目	技能者氏名

■申請書2/10枚目



日本国籍の場合

【技能者氏名/Name】

③技能者氏名	フリガナ　ケンセツ 姓　建設	ミライ 名　未来	※ミドルネームをお持ちの場合、記入してください
④Name	Family name KENSETSU	Given name MIRAI	Middle name

※ 日本国籍の場合、「Name」の項目は入力可能な文字であれば登録することができます。

◆補正について

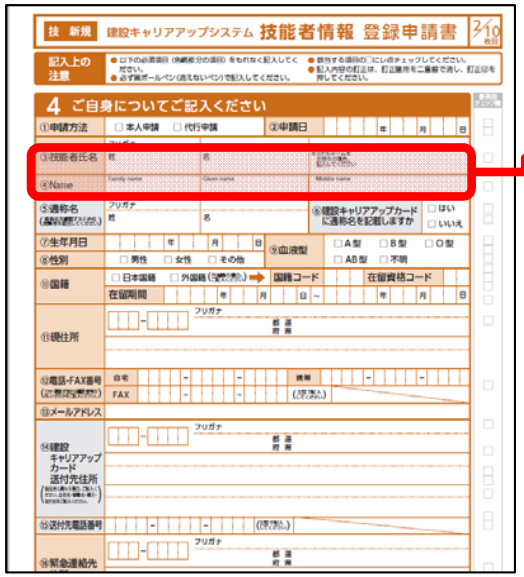
本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	異体字	〔確認書類〕氏名に異体字が含まれている 〔申請書〕氏名に異体字が含まれていない	髙橋　未来	高橋　未来	髙橋　未来
2	旧字	「ゐ」「ゑ」等の旧字が記入されている	建設　ゆゐ	建設　ゆい	建設　ゆゐ
3	改姓、改名	確認書類で改姓確認が可能だが、改姓前の姓が記入されている	(改姓前)建設　未来 (改姓後)高橋　未来	建設　未来	高橋　未来
4	姓名逆転	姓と名の記入箇所が入れ替わって記入されている	高橋　未来	未来　高橋	高橋　未来

項目	技能者氏名/Name

■申請書2/10枚目



外国籍の場合

【技能者氏名/Name】

③技能者氏名	フリガナ　ターナー 姓	エリザベス 名	シャルロット ※ミドルネームをお持ちの場合、記入してください
④Name	Family name TURNER	Given name ELIZABETH	Middle name CHARLOTTE

★正しい記入例 1

③技能者氏名	フリガナ　ターナー 姓	エリザベス 名	シャルロット ※ミドルネームをお持ちの場合、記入してください
④Name	Family name TURNER	Given name ELIZABETH	Middle name CHARLOTTE

★正しい記入例 2

③技能者氏名	フリガナ　シャオ 姓 小	ミン 名 明	※ミドルネームをお持ちの場合、記入してください
④Name	Family name XIAO	Given name MING	Middle name

漢字圏の国籍の方の漢字氏名は
一致確認できれば記入してOK

★よくある誤った記入例

③技能者氏名	フリガナ　ターナー 姓 ターナー	エリザベス 名 エリザベス	シャルロット ※ミドルネームをお持ちの場合、記入してください シャルロット
④Name	Family name Turner	Given name Elizabeth	Middle name Charlotte

✕技能者氏名にカタカナ
✕ Nameに小文字

◆補正について

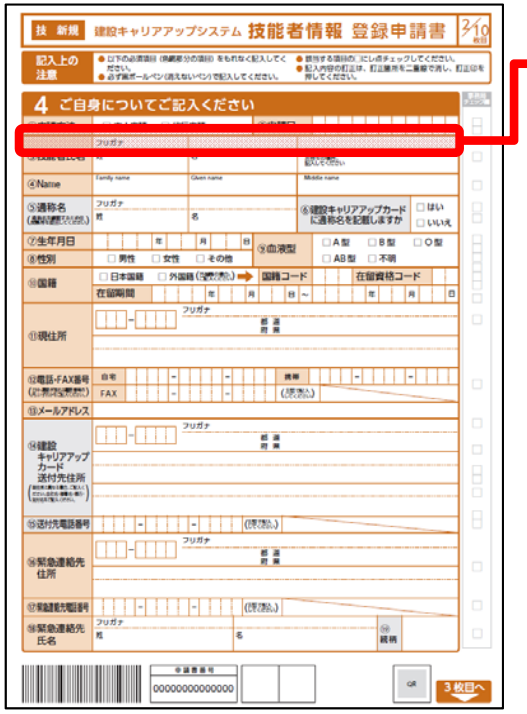
本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	記入箇所誤り、記入ミス	Name以外の項目にローマ字の記入がある	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	〔カナ〕ターナー　エリザベス　シャルロット 〔氏名〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE 〔Name〕	〔カナ〕ターナー　エリザベス　シャルロット 〔氏名〕（ブランク） 〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE
		Name不一致	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTO	〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE
		技能者氏名の項目に漢字氏名以外の記入がある	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	〔カナ〕ターナー　エリザベス　シャルロット 〔氏名〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE 〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	〔カナ〕ターナー　エリザベス　シャルロット 〔氏名〕（ブランク） 〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE
2	確認不可	技能者氏名に確認書類と一致確認できない氏名あり	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	〔氏名〕ターナー　エリザベス　シャルロット 〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	〔氏名〕（ブランク） 〔Name〕TURNER ELIZABETH CHARLOTTE
3	小文字あり	小文字を含んで記入されている	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	Turner Elizabeth Charlotte	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE
4	氏名変更	改ミドルネーム前の名が記入されている	(改姓前) TURNER ELIZABETH CHARLOTTE (改姓後) TURNER ELIZABETH　LILLY	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	TURNER ELIZABETHLILLY
		改姓前の姓が記入されている	(改姓前) TURNER ELIZABETH CHARLOTTE (改姓後) WILLIAM ELIZABETH CHARLOTTE	TURNER ELIZABETH CHARLOTTE	WILLIAM ELIZABETH CHARLOTTE

項目	技能者氏名(フリガナ)

■申請書2/10枚目



【技能者氏名(フリガナ)】

③技能者氏名	フリガナ ターナー 姓 ターナー	エリザベス 名 エリザベス	シャルロット ※ミドルネームをお持ちの場合、記入してください シャルロット
④Name	Family name TURNER	Given name ELIZABETH	Middle name CHARLOTTE

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

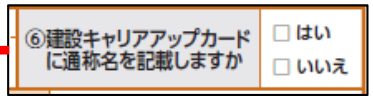
＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	未記入	いずれかの項目(姓,名)が未記入である	〔カナ〕ターナー　(未記入)　シャルロット 〔姓名〕ターナー　エリザベス　シャルロット	〔カナ〕　ターナー　エリザベス　シャルロット 〔姓名〕　(ブランク)

項目	カードへの記載有無、通称名、通称名(フリガナ)

■申請書2/10枚目

【カードへの記載有無】

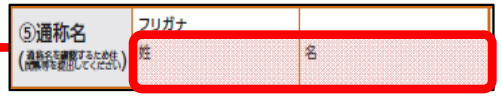


◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	他項目との不整合	通称名(姓＆名)の記入があるが、カードへの記載有無が未記入である	「いいえ」を選択して登録
		通称名(姓＆名)の記入がないが、カードへの記載有無が記入されている	「ブランク」にして登録
2	複数選択	通称名(姓＆名)の記入があり、カードへの記載有無が複数選択されている	「いいえ」を選択して登録



【通称名】

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	異体字	〔確認書類〕氏名に異体字が含まれている 〔申請書〕氏名に異体字が含まれていない	髙橋　未来	高橋　未来	髙橋　未来
2	旧字	「ゐ」「ゑ」等の旧字が記入されている	建設　ゆゐ	建設　ゆい	建設　ゆゐ
3	改姓、改名	確認書類で改姓確認が可能だが、改姓前の姓が記入されている	(改姓前)建設　未来 (改姓後)高橋　未来	建設　未来	高橋　未来
4	姓名逆転	姓と名の記入箇所が入れ替わって記入されている	髙橋　未来	未来　髙橋	髙橋　未来

【通称名（フリガナ）】

◆補正について

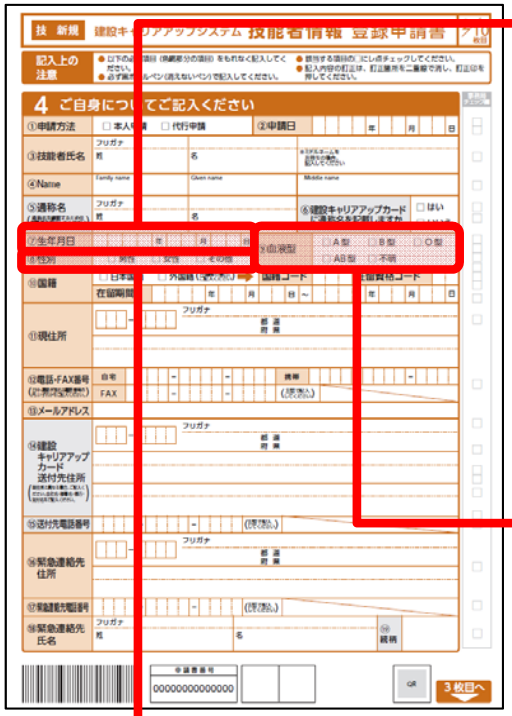
本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	未記入	いずれかの項目(姓,名)が未記入である	〔カナ〕ケンセツ　(未記入) 〔姓名〕建設　みらい	〔カナ〕ケンセツ　ミライ 〔姓名〕建設　みらい

項目　生年月日、血液型、性別

■申請書2/10枚目



【生年月日】

⑦生年月日　年　月　日

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に記載のある生年月日を登録
3	未記入	生年月日が未記入である	確認書類に記載のある生年月日を登録

【血液型】

⑨血液型　□A型　□B型　□O型　□AB型　□不明

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	複数選択	血液型が複数選択されている	「不明」を選択して登録
2	未記入	血液型の選択が未記入である	「不明」を選択して登録

【性別】

⑧性別　□男性　□女性　□その他

◆補正について

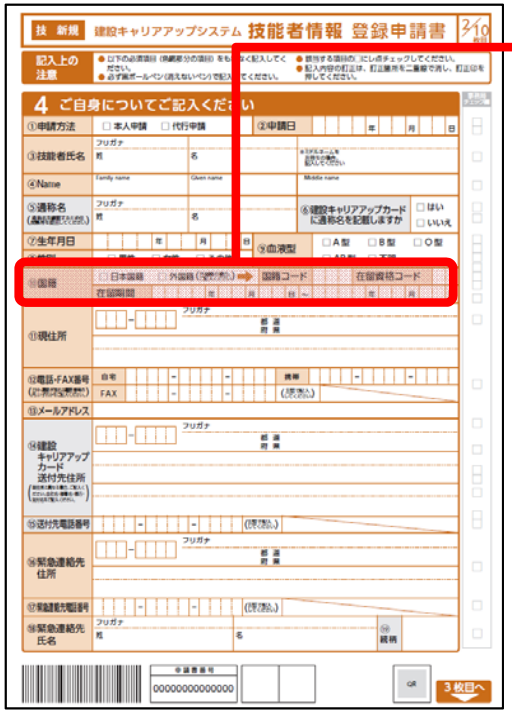
本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	複数選択	性別が複数選択されている	「その他」を選択して登録
2	未記入	性別の選択が未記入である	「その他」を選択して登録

項目	国籍

■申請書2/10枚目



【国籍】

⑩国籍	□日本国籍　□外国籍（外国籍の場合ご記入ください）➡	国籍コード		在留資格コード	
	在留期間　　年　　月　　日～　　年　　月　　日				

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼国籍

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	日本国籍	他項目の記入がある	外国籍確認書類が提出され、氏名一致が確認できる場合は、「外国籍」を選択して登録
2	外国籍	他項目の記入がない	外国籍確認書類未提出の場合は、「日本国籍」を選択して登録
3	未記入、複数選択	他項目の記入がある	外国籍確認書類未提出の場合は、「日本国籍」を選択して登録
		他項目の記入がない	外国籍確認書類が提出され、氏名一致が確認できる場合は、「外国籍」を選択して登録

▼国籍コード

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	不一致	申請書に記入された国籍コードに該当する国籍と、確認書類に記載のある国籍が不一致である	確認書類に記載のある国籍に該当する国籍コードを登録
2	無効なコード	コード表に存在しない国籍コードが記入されている	確認書類に記載のある国籍に該当する国籍コードを登録
3	未記入	国籍コードが未記入である	確認書類に記載のある国籍に該当する国籍コードを登録

▼在留資格コード

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	不一致	申請書に記入された在留資格コードの参照値と、確認書類に記載のある在留資格が不一致である	確認書類に記載のある在留資格に該当する在留資格コードを登録
2	無効なコード	コード表に存在しない在留資格コードが記入されている	確認書類に記載のある在留資格に該当する在留資格コードを登録
3	未記入	在留資格コードが未記入である	確認書類に記載のある在留資格に該当する在留資格コードを登録

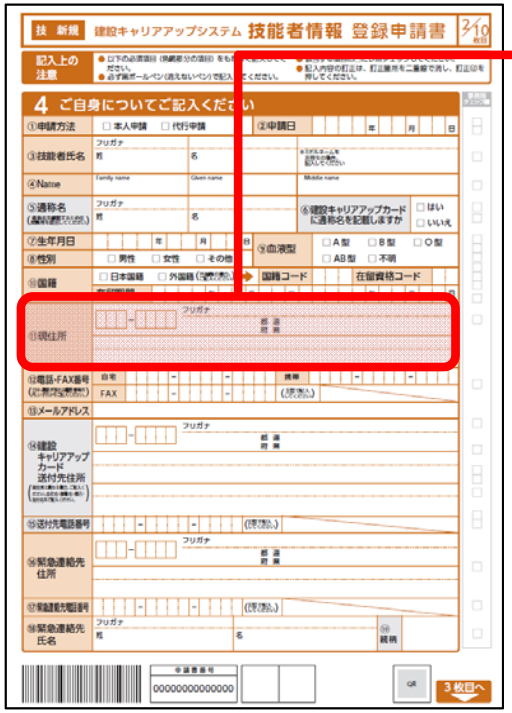
▼在留期間

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	不一致	申請書に記入された在留期間と、確認書類に記載のある在留期間が不一致である	確認書類に記載のある在留期間を登録
3※	未記入	在留期間が未記入である	確認書類に記載のある在留期間を登録

※１．特別永住者証明書が提出された場合は、在留期間をブランクで登録しております。
※２．在留資格コードが「01:特別永住者」あるいは「25:永住者」の場合は、在留期間をブランクで登録しております。

項目	現住所

■申請書2/10枚目



【現住所】

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	郵便番号は未記入であるが、現住所が記入されている	記載のある現住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録
2	申請書記入内容判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	記載のある現住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録
3	現住所補正あり	現住所の一部に誤りがあるが、補正可能である	補正後現住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録

▼現住所

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	申請書記入内容判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	確認書類にて氏名一致が確認可能の場合、確認書類に記載のある現住所を登録
2	不一致	申請書に記入された現住所と、確認書類に記載のある現住所が不一致である	確認書類にて氏名一致が確認可能の場合、確認書類に記載のある現住所を登録
3	未記入	現住所が未記入である	確認書類にて氏名一致が確認可能の場合、確認書類に記載のある現住所を登録

※都道府県、市区町村、住所１に区切って登録しております。

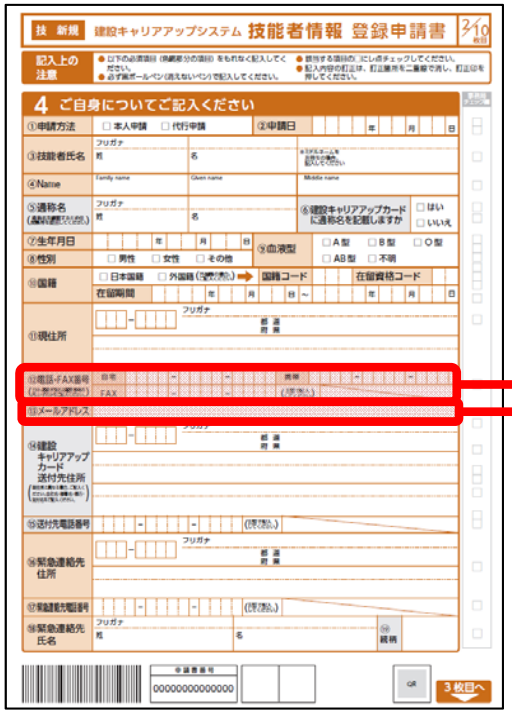
▼現住所(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	現住所(フリガナ)が未記入である	現住所にて”ひらがな”または”カタカナ”で判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを補正して登録 現住所にて”ひらがな”または”カタカナ”で判読可能な文字がない場合は、現住所フリガナの都道府県、市区町村、住所1の各項目に「ナシ」を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所１(フリガナ)に区切って登録しております。

項目	電話番号・ＦＡＸ番号、メールアドレス

■申請書2/10枚目



【電話番号・FAX番号】

⑫電話・FAX番号	自宅	-	-	携帯	-	-
	FAX	-	-			

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	電話番号が未記入である	「9999-9999-9999」を登録（※）
		洋数字以外が記入されている	判読可能な範囲である場合は、洋数字に置き換えて登録
2	判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	「9999-9999-9999」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。

【メールアドレス】

⑬メールアドレス	

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

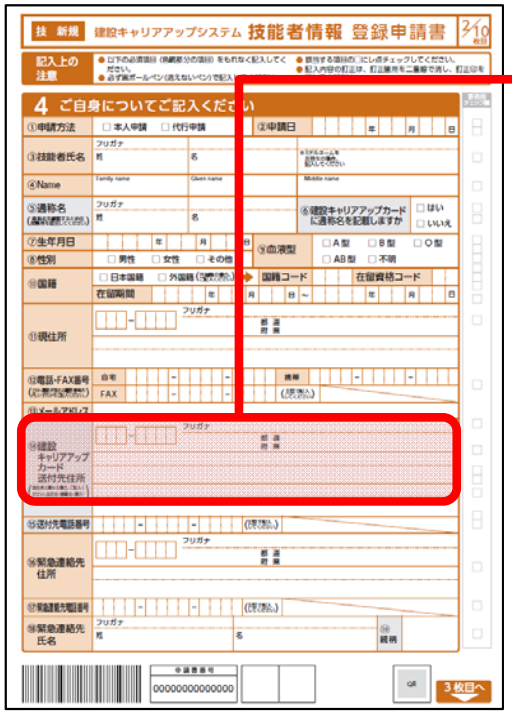
＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	メールアドレスが未記入である	「dummy001@inmail-ccus.jp」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。

項目	建設キャリアアップカード送付先住所

■申請書2/10枚目



【送付先住所】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	郵便番号が未記入である	記載のある送付先住所の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録
2	判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	記載のある送付先住所の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録

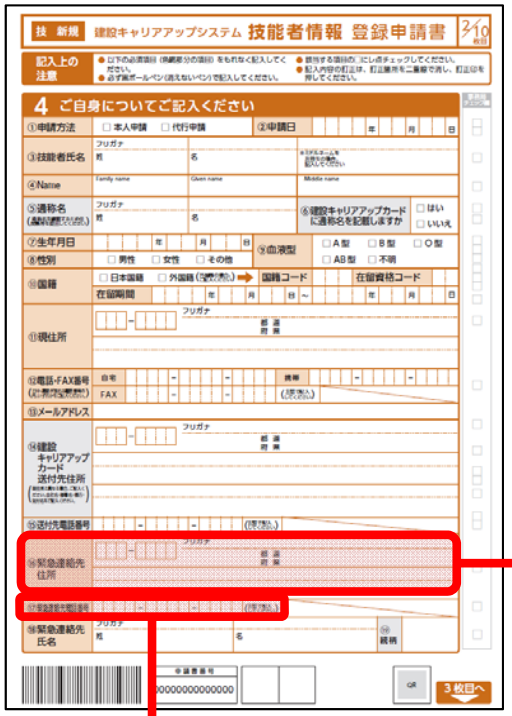
▼送付先住所(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	送付先住所(フリガナ)が未記入である	送付先住所が記入されており、ひらがなorカタカナで判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを登録
			送付先住所が記入されており、ひらがなorカタカナで判読可能な文字がない場合は、送付先住所フリガナの都道府県、市区町村、住所1の各項目に「ナシ」を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所１(フリガナ)に区切って登録しております。

項目	緊急連絡先住所、緊急連絡先電話番号

■申請書2/10枚目



【緊急連絡先住所】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	郵便番号が未記入である	記載のある緊急連絡先住所の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録
2	判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	記載のある緊急連絡先住所の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録

▼緊急連絡先住所(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	緊急連絡先住所(フリガナ)が未記入である	緊急連絡先住所が記入されており、ひらがなorカタカナで判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを登録
			緊急連絡先住所が記入されており、ひらがなorカタカナで判読可能な文字がない場合は、緊急連絡先住所フリガナの都道府県、市区町村、住所1の各項目に「ナシ」を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所１(フリガナ)に区切って登録しております。

▼緊急連絡先住所

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	緊急連絡先住所未記入	現住所の確認が可能な場合は、緊急連絡先住所に現住所を登録

※都道府県、市区町村、住所１に区切って登録しております。

【緊急連絡先電話番号】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

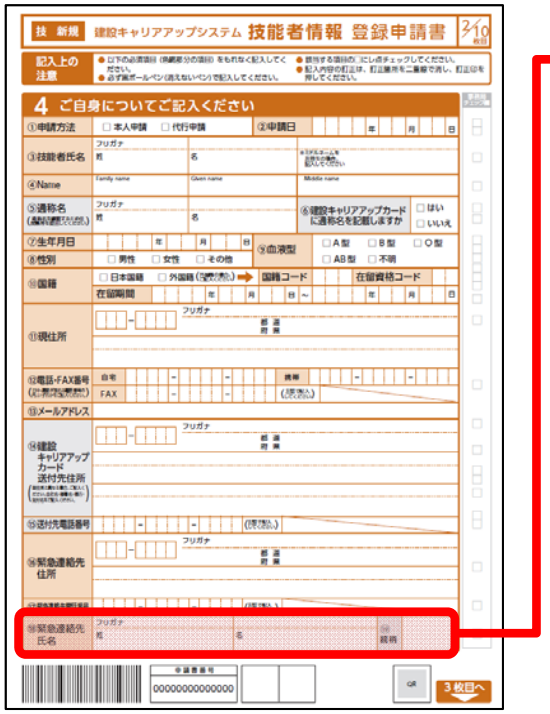
＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	緊急連絡先電話番号が未記入である	「9999-9999-9999」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。

項目	緊急連絡先氏名

■申請書2/10枚目



【緊急連絡先氏名】

⑱緊急連絡先氏名	フリガナ 姓	名	⑲続柄	

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼緊急連絡先氏名(フリガナ)

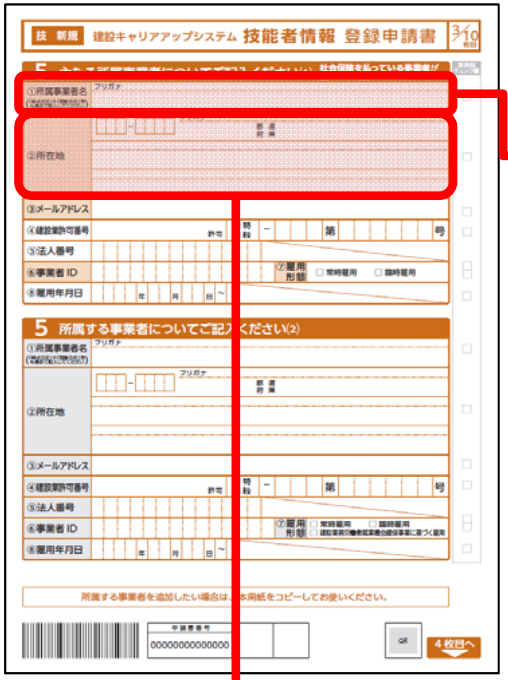
No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	緊急連絡先氏名(フリガナ)が未記入である	緊急連絡先氏名が記入されており、ひらがなorカタカナで判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを登録
			緊急連絡先氏名が記入されており、ひらがなorカタカナで判読可能な文字がない場合は、緊急連絡先氏名フリガナの性、名の各項目に「ナシ」を登録

▼緊急連絡先氏名

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	緊急連絡先氏名が未記入である	緊急連絡先氏名の性、名の各項目に「なし」、続柄に「ブランク」を登録

項目	所属事業者名、所在地

■申請書3/10枚目



◆補正について

以下項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

【所属事業者名】

▼略号表記　変換表

No.	種類	略号	No.	種類	略号
1	株式会社	(株)	2	有限会社	(有)
3	合資会社	(資)	4	合名会社	(名)
5	協同組合	(同)	6	協業組合	(業)
7	企業組合	(企)	8	一般財団法人	(一財)
9	合同会社	(合)			

※建設業法第3条建設業許可記載要領9より引用

＜主な補正内容の例＞

▼所属事業者名

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所属事業者名が未記入である	「なし」を登録
2	表記不備	法人格が略号表記ではない	「(株)」等の略号表記を登録

▼所属事業者名(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所属事業者名(フリガナ)が未記入である	所属事業者名が記入されており、”ひらがな”または”カタカナ”で判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを登録
			所属事業者名が記入されており、”ひらがな”または”カタカナ”で判読可能な文字がない場合、もしくは所属事業者名が未記入の場合は、所属事業者名フリガナに「ナシ」を登録

【所在地】

＜主な補正内容の例＞

▼郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所在地が記入されている	記載のある所在地の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録
		所在地が未記入である	「999-9999」を登録(※)

※無効な仮の値を設定しております。

▼所在地

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所在地が未記入である	所在地の都道府県、市区町村、住所1の各項目に「なし」を登録

※都道府県、市区町村、住所１に区切って登録しております。

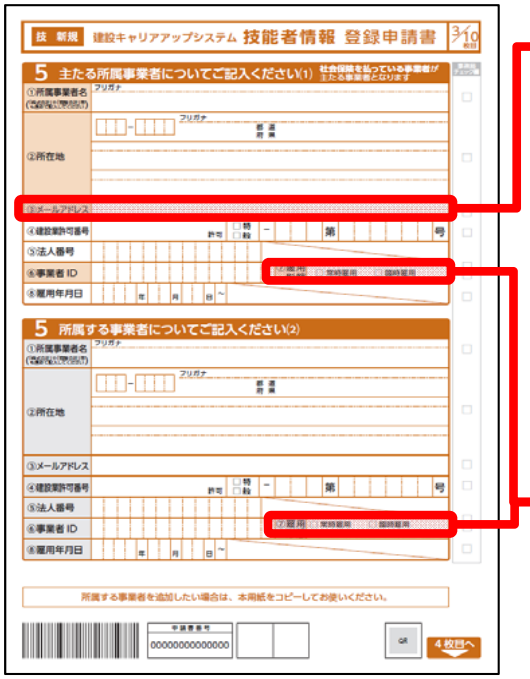
▼所在地(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所在地(フリガナ)が未記入である	所在地が記入されており、”ひらがな”または”カタカナ”で判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを登録
			所在地が記入されており、”ひらがな”または”カタカナ”で判読可能な文字がない場合、もしくは所在地が未記入の場合は、所在地フリガナの都道府県、市区町村、住所1の各項目に「ナシ」を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所１(フリガナ)に区切って登録しております。

項目	メールアドレス、雇用形態

■申請書3/10枚目



【メールアドレス】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	メールアドレスが未記入である	「dummy001@inmail-ccus.jp」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。

【雇用形態】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

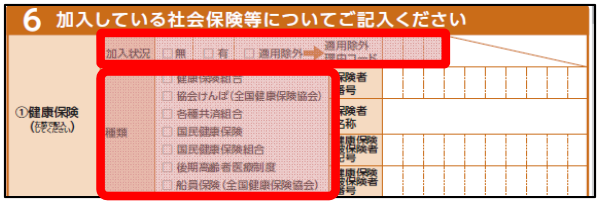
＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	複数選択	雇用形態が✔複数選択されている	「常時雇用」を選択して登録
2	未記入	雇用形態が✔未記入である	「常時雇用」を選択して登録

項目	健康保険(加入状況、種類)

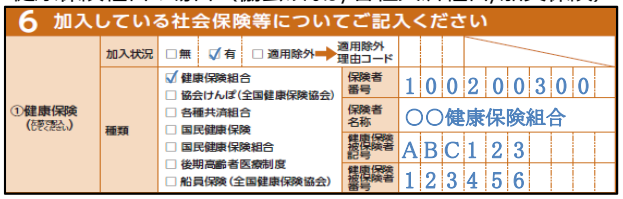
■申請書4/10枚目

【健康保険】



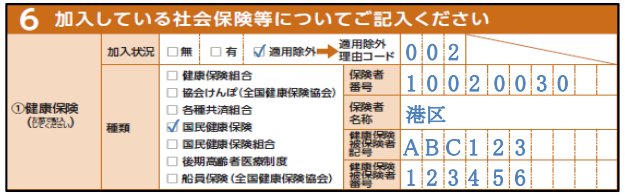
★正しい記入例

健康保険組合の場合（協会けんぽ/各種共済組合/船員保険）



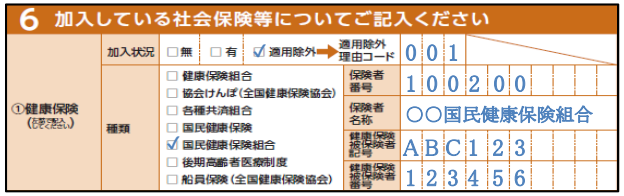
※種類は、該当の健康保険を選択します。

国民健康保険の場合

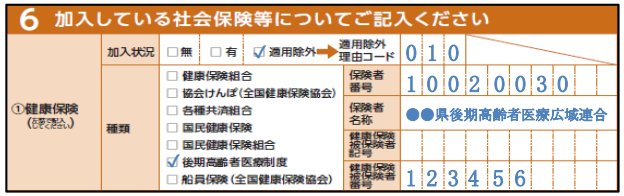


※適用除外理由コードは、「002」～「009」、「011」から選択して記入します。

国民健康保険組合の場合



後期高齢者医療制度の場合



◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼加入状況、適用除外理由コード（以下「コード」という。）

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	健康保険組合/協会けんぽ/各種共済組合/船員保険の有効な確認書類	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕002	〔加入状況〕✔有 〔コード〕　(ブランク)
2	国民健康保険の有効な確認書類	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「002」～「009」あるいは「011」)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕005	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕005
3	国民健康保険組合の有効な確認書類	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「001」)以外	〔加入状況〕✔無 〔コード〕未記入	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕001
4	後期高齢者医療制度の有効な確認書類	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「010」)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕002	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕010
5	未提出、不備あり	・(加入状況「適用除外」のみ選択、コード「002」～「009」あるいは「011」) ・(加入状況「無」のみ選択) ・(加入状況が複数選択、コード「002」～「009」あるいは「011」) 上記以外	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕001	〔加入状況〕✔無 〔コード〕　(ブランク)

※加入状況は、複数選択することはできません。

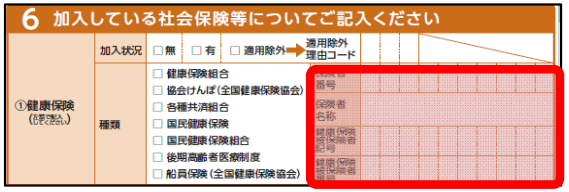
▼種類

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	健康保険組合の有効な確認書類	(「健康保険組合」のみ選択)以外	✔協会けんぽ　✔船員保険	✔健康保険組合
2	協会けんぽの有効な確認書類	(「協会けんぽ」のみ選択)以外	(未記入)	✔協会けんぽ
3	各種共済組合の有効な確認書類	(「各種共済組合」のみ選択)以外	✔協会けんぽ　✔船員保険	✔各種共済組合
4	国民健康保険の有効な確認書類	(「国民健康保険」のみ選択)以外	(未記入)	✔国民健康保険
5	国民健康保険組合の有効な確認書類	(「国民健康保険組合」のみ選択)以外	✔協会けんぽ　✔船員保険	✔国民健康保険組合
6	後期高齢者医療制度の有効な確認書類	(「後期高齢者医療制度」のみ選択)以外	(未記入)	✔後期高齢者医療制度
7	船員保険の有効な確認書類	(「船員保険」のみ選択)以外	✔協会けんぽ　✔船員保険	✔船員保険
8	未提出、無効	選択あり	✔協会けんぽ	(ブランク)

項目	健康保険(保険者番号、健康保険被保険者記号、健康保険被保険者番号、保険者名称)

■申請書4/10枚目

【健康保険】



◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼保険者番号、健康保険被保険者記号、健康保険被保険者番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効(確認項目の記載あり)	未記入	100200300	未記入	100200300
		確認書類と記載内容が不一致	100200300	200200300	100200300
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	100200300	××××300	100200300
		ハイフン等の記号が含まれている	100-200300	100-200-300	100200300
		記入可能な文字数を超えている	10020030012 3	100200156	1002003001
2	確認書類が有効(確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	××××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

※種類にて後期高齢者医療制度を選択した場合、被保険者記号はブランクである必要があります。

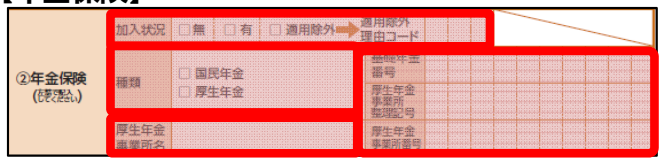
▼保険者名称

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効(確認項目の記載あり)	未記入	全国健康保険協会埼玉支部	未記入	全国健康保険協会埼玉支部
		確認書類と記載内容が不一致	全国健康保険協会埼玉支部	協会けんぽ	全国健康保険協会埼玉支部
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	全国健康保険協会埼玉支部	××××埼玉支部	全国健康保険協会埼玉支部
2	確認書類が有効(確認項目の記載なし)	(正常)	-	全国健康保険協会埼玉支部	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	全国健康保険協会埼玉支部	全国健康保険協会埼玉支部	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	××××埼玉支部	全国健康保険協会埼玉支部	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	全国健康保険協会埼玉支部	(ブランク)

項目	年金保険

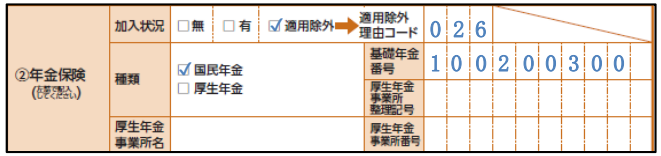
■申請書4/10枚目

【年金保険】



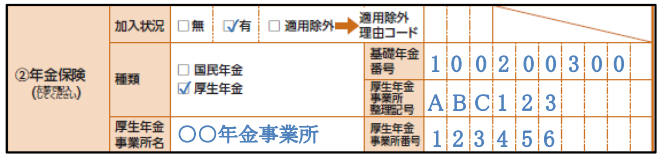
★正しい記入例

国民年金の場合



※加入状況が「有」の場合は、「有」のみを選択する（適用除外理由コードは不要）

厚生年金の場合



◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼加入状況、適用除外理由コード

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	国民年金保険の有効な確認書類	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入または　加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「021」～「029」)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕026	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕026
			〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕031	〔加入状況〕✔有 〔コード〕　（ブランク）
2	厚生年金保険の有効な確認書類	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入)以外	未記入	〔加入状況〕✔有 〔コード〕　（ブランク）
3	未提出、不備あり	(加入状況を複数選択（「適用除外」を含む）、かつコード「021」～「029」)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕001	〔加入状況〕✔無 〔コード〕　（ブランク）

▼種類

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	国民年金保険の有効な確認書類	(「国民年金」のみ選択)以外	✔国民年金　✔厚生年金	✔国民年金
2	厚生年金保険の有効な確認書類	(「厚生年金」のみ選択)以外	未記入	✔厚生年金
3	有効な確認書類（但し、種類が不明）	「種類」が未記入または複数選択されており、「厚生年金事業所整理記号」、「厚生年金事業所名」、「厚生年金事業所番号」のいずれかの記入がある	〔加入状況〕✔国民年金　✔厚生年金 〔厚生～番号〕012345	✔厚生年金
		「種類」が未記入または複数選択されており、「厚生年金事業所整理記号」、「厚生年金事業所名」、「厚生年金事業所番号」のいずれも記入がない	✔国民年金　✔厚生年金	✔国民年金
4	未提出、無効	種類が✔選択されている	✔厚生年金	（ブランク）

▼基礎年金番号厚生、年金事業所整理記号、厚生年金事業所番号、厚生年金事業所名

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	100200300	未記入	100200300
		確認書類と記載内容が不一致	100200300	200200300	100200300
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	100200300	×××300	100200300
		ハイフン等の記号が含まれている	100-200300	100-200-300	100200300
		記入可能な文字数を超えている	10020030012 3	100200156	1002003001
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	基礎年金番号:(ブランク) 他:100200300
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	×××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

項目　雇用保険

■申請書4/10枚目

【雇用保険】

★正しい記入例

※被保険者種類・区分は任意項目ですが、
確認書類に記載がある場合はご記入ください。

★種類・区分（公式変換表）

No.	名称	コード
1	一般	1あるいは9
2	高年齢	4あるいは5
3	短期	2あるいは3
4	短時間	7
5	短時間（高齢）	8

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼加入状況、適用除外理由コード

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕026	〔加入状況〕✔有 〔コード〕　(ブランク)
2	未提出、不備あり	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「041」～「045」)以外	〔加入状況〕✔有　✔適用除外 〔コード〕041	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕コード：041
		・(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「041」～「045」) ・(加入状況「無」のみ選択) ・(加入状況を複数選択(「適用除外」を含む)、かつコード「041」～「045」) 上記以外	〔加入状況〕✔適用除外 〔コード〕011	〔加入状況〕✔無 〔コード〕　(ブランク)

▼雇用保険被保険者番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	10020030000	未記入	10020030000
		確認書類と記載内容が不一致	10020030000	20020030000	10020030000
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	10020030000	××××30000	10020030000
		記入可能な文字数を超えている	100200300123	10020015678	10020030012
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	××××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

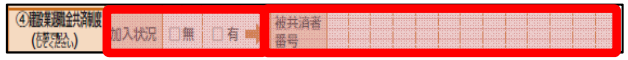
▼被保険者種類・区分

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	一般	未記入	一般
		確認書類と記載内容が不一致	一般	高年齢継続	一般
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	一般	××××300	一般
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	一般	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	一般	高年齢継続	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	××××	高年齢継続	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	高年齢継続	(ブランク)

項目	建設業退職金共済制度

■申請書4/10枚目

【建設業退職金共済制度】



★正しい記入例

※加入状況が「無」の場合は、被共済者番号は不要です。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼加入状況

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択)以外	✔無　✔有	✔有
2	未提出、不備あり	(加入状況「無」のみ選択)以外	✔有	✔無

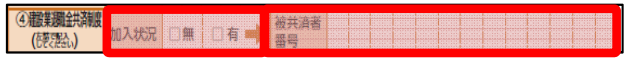
▼被共済者番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効(確認項目の記載あり)	未記入	100200300	未記入	100200300
		確認書類と記載内容が不一致	100200300	200200300	100200300
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	100200300	×××300	100200300
		ハイフン等の記号が含まれている	100-200300	100-200-300	100200300
		記入可能な文字数を超えている	10020030012345 6456	10020015678	1002003001234
2	確認書類が有効(確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	×××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

項目	中小企業退職金共済制度

■申請書4/10枚目

【中小企業退職金共済制度】



★正しい記入例

※加入状況が「無」の場合は、被共済者番号は不要です。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼加入状況

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択)以外	✔無　✔有	✔有
2	未提出、不備あり	(加入状況「無」のみ選択)以外	✔有	✔無

▼被共済者番号

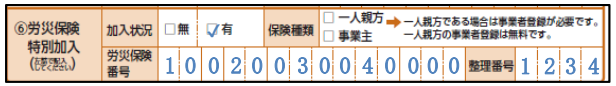
No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効(確認項目の記載あり)	未記入	100200300	未記入	100200300
		確認書類と記載内容が不一致	100200300	200200300	100200300
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	100200300	×××300	100200300
		ハイフン等の記号が含まれている	100-200300	100-200-300	100200300
		記入可能な文字数を超えている	10020030012345 6456	10020015678	1002003001234
2	確認書類が有効(確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	×××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

項目　労災保険特別加入

■申請書4/10枚目

【労災保険特別加入】

★正しい記入例



※加入状況が「無」の場合は、その他項目は記入不要です。
※加入状況が「有」の場合は、保険種類、労災保険番号、整理番号は任意項目ですが、　確認書類に記載がある場合はご記入ください。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録(整理番号を除く)しております。

＜主な補正内容の例＞

▼加入状況

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択)以外	✔無　✔有	✔有
2	未提出、不備あり	(加入状況「無」のみ選択)以外	✔無　✔有	✔無

▼保険種類

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	保険種類が✔複数選択されている	✔一人親方　✔事業主	確認書類に記載されている方のみ登録
2	未提出、不備あり	保険種類が✔選択されている	✔一人親方	(ブランク)

▼労災保険番号

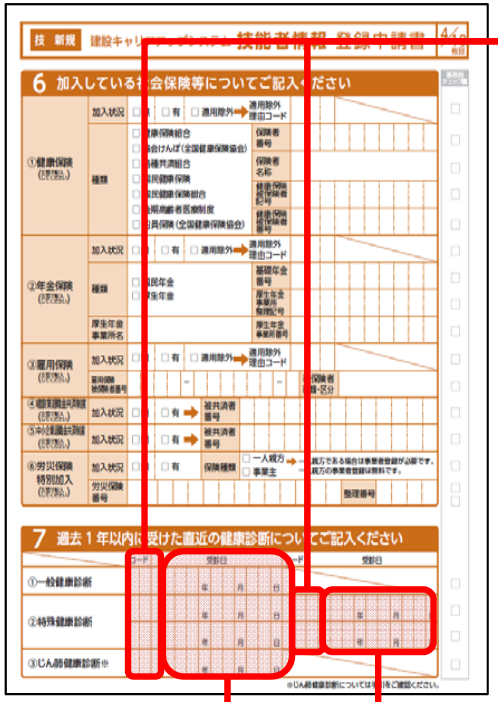
No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	10020030040000	未記入	10020030040000
		確認書類と記載内容が不一致	10020030040000	20020030040000	10020030040000
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	10020030040000	××××30040000	10020030040000
		14桁で記入されていない	100200300404	10020030040	10020030040400
		14桁以上で記入されている	100200300400500	100200300400500	10020030040050
		ハイフン等の記入がある	100-2003-00-40000	100-2003-00-400	10020030040000
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	××××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

▼整理番号

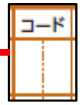
No.	確認書類	申請書	確認書類記載例	申請書記入例	補記結果欄
1	確認書類が有効	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	1234	××34	1234
		4桁で記入されていない	確認不要	123	123
		4桁以上で記入されている	確認不要	12345	1234
		ハイフン等の記入がある	確認不要	12-34	1234
2	確認書類が無効、未提出	整理番号が記入されている	-	1234	(ブランク)

項目	健康診断

■申請書4/10枚目



【健康診断/コード】



◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備については、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼一般健康診断

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	無効なコード	コード表に存在しないコードが記入されている	受診日が記入されている場合は、「01」を登録
2	「02」の記載	コードに「02」が記入されている	受診日が記入されている場合は、「01」を登録(※)
3	未記入	コードが未記入である	受診日が記入されている場合は、「01」を登録

※一般健康診断コードの「02」は、「01」に統合されたため補正して登録しております。

▼特殊健康診断

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	無効なコード	コード表に存在しないコードが記入されている	コードと日付に「ブランク」を登録
2	未記入	コードが未記入である	コードと日付に「ブランク」を登録

▼じん肺健康診断

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	無効なコード	コード表に存在しないコードが記入されている	受診日が記入されている場合は、「21」を登録
2	「22」の記載	コードに「22」が記入されている	受診日が記入されている場合は、「21」を登録(※)
3	未記入	コードが未記入である	受診日が記入されている場合は、「21」を登録

※じん肺健康診断コードの「22」は、「21」に統合されたため補正して登録しております。

【健康診断/受診日】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備については、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	コード未記入	受診日は記入されているが、コードが未記入である	一般健康診断の場合は、コードに「01」を登録
			特殊健康診断の場合は、受診日に「ブランク」を登録
			じん肺健康診断の場合は、コードに「21」を登録
3	存在しない日付記入	存在しない日付が記入されている	コードと日付に「ブランク」を登録

項目	職種

■申請書5/10枚目

【職種】

	コード	大分類	コード	小分類
1				

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備については、補正した内容を登録しております。
コード表内のコードが記入されている場合は、コード参照値が優先となり名称が登録されます。

<主な補正内容の例>

▼大分類コード/小分類コード（職種１（１行目）は必須項目）

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	大分類コード、大分類(名称)、小分類コード、小分類(名称)すべて未記入である	職種1の全ての項目が未記入の場合は、大分類コード「55(その他)」、小分類コード「01(その他)」を登録
2	一部記入あり	大分類コードのみ記入がある	記入された大分類の一番若い番号の小分類コードを登録（※1）
		大分類（名称）のみ記入がある	記入された大分類（名称）にもとづいて、大分類コードを登録
		職種1の大分類コードと小分類コードの記入があり、職種2以降は、小分類コードのみ記入がある	職種2以降の未記入の大分類コードは、職種1の大分類コードを採用し、小分類コードも補正後の大分類コードにもとづいて登録（※2）

◎コード表（表5 技能職種参照）

09	電工	01	電気工
		02	電気通信工
		03	送配電線工
		04	電気保安工
		05	電話・インターネット工
		06	防犯装置工
		07	放送装置工
		08	火災報知器据付工
		09	特殊装置工（舞台・音響）
		10	ソーラーシステム取付工
		11	防火区画工
		12	避雷針工

※1　補正例

（補正前）

	コード	大分類	コード	小分類
1	09	電工		
2				

（補正後）

	コード	大分類	コード	小分類
1	09	電工	01	電気工
2				

※2　補正例

（補正前）

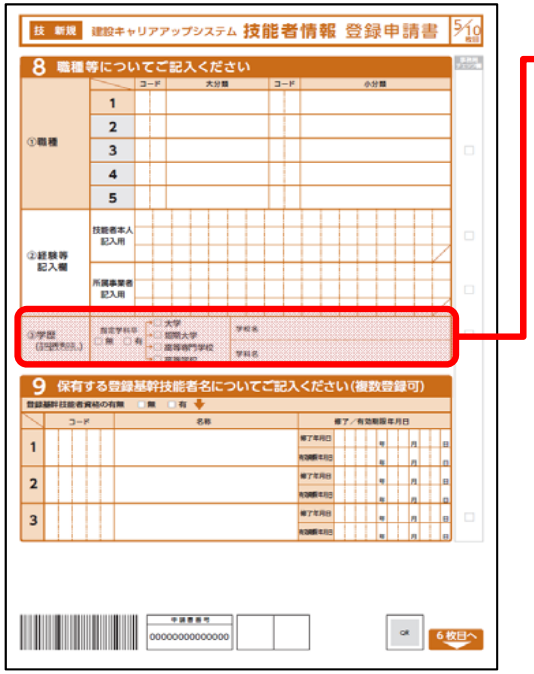
	コード	大分類	コード	小分類
1	09		01	
2			02	
3			04	

（補正後）

	コード	大分類	コード	小分類
1	09	電工	01	電気工
2	09	電工	02	電気通信工
3	09	電工	04	電気保安工

項目	学歴

■申請書5/10枚目



【学歴】

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼指定学科卒有無

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	不一致	指定学科卒有無が「有」で、学科名の記入がない	指定学科の確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
			指定学科の確認書類が提出されている場合は、確認書類に記載のある学科名を登録し、指定学科卒有無「有」のままで登録
2	未記入	指定学科卒有無が未記入で、学科名の記入がある時のみ	指定学科の確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
			指定学科の確認書類が提出されている場合は、「有」を選択して登録
		指定学科卒有無が未記入で、学科名の記入がない	「無」を選択して登録
3	複数選択	指定学科卒有無が複数選択されており、他項目の記入がある	指定学科の確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
			指定学科の確認書類が提出されている場合は、「有」を選択して登録
			指定学科でない学科の確認書類が提出されている場合は、「無」を選択して登録
		指定学科卒有無が複数選択されており、他項目の記入がない	「無」を選択して登録

▼学校種別

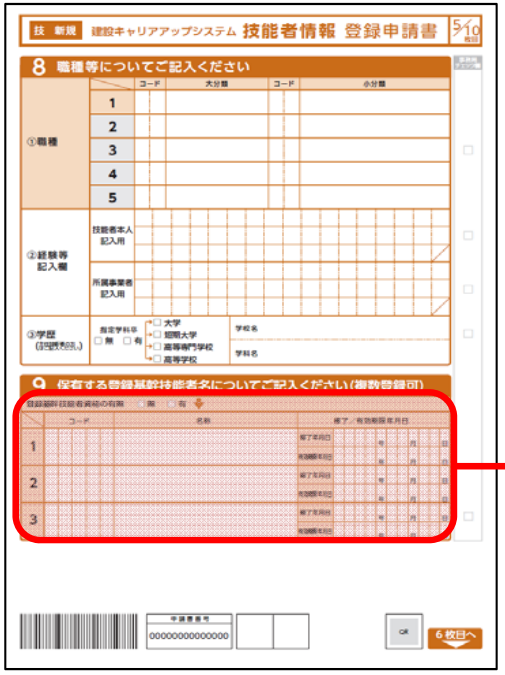
No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	複数選択	学校種別が✔複数選択されている	確認書類に記載のある種別を登録
2	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に記載のある種別を登録
3	未記入	学校種別が✔未記入である	確認書類に記載のある種別を登録

▼学校名、学科名

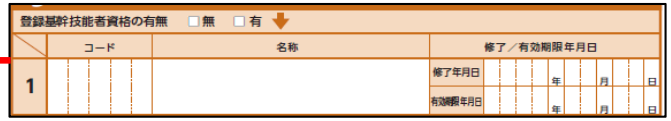
No.	補正対象	記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認不可	学校名、学科名が未記入である	学校名：キャリアアップ工業高校 学科名：建築学科	学校名：未記入 学科名：未記入	学校名：キャリアアップ工業高校 学科名：建築学科

項目	登録基幹技能者

■申請書5/10枚目



【登録基幹技能者】



◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼登録基幹技能者資格の有無

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	「無」を選択	他項目の記入がある	「有」を選択して登録
2	「有」を選択	他項目の記入がない	確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
3	複数選択	登録基幹技能者資格の有無が複数選択されている	確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
			確認書類が提出されている場合は、「有」を選択して登録
4	未記入	登録基幹技能者資格の有無が未記入である	確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
			確認書類が提出されている場合は、「有」を選択して登録

▼登録基幹技能者コード、名称

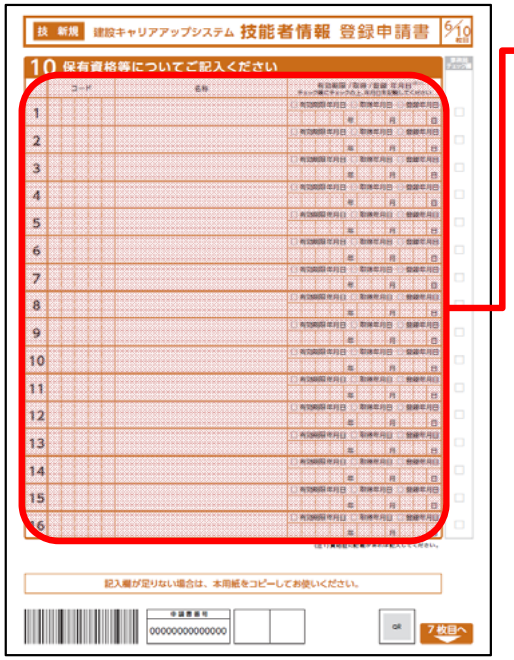
No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	コード参照値と確認書類の名称が不一致	コードと名称の記入がある	確認書類に記載のある名称に該当するコードと名称を登録
		コードのみ記入がある	確認書類に記載のある名称に該当するコードと名称を登録
		名称のみ記入がある	確認書類に記載のある名称に該当するコードを登録

▼修了年月日、有効期限年月日

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に記載のある年月日を登録
3	未記入	年月日が未記入である	確認書類に記載のある年月日を登録

項目	保有資格

■申請書6/10枚目



【保有資格】

	コード	名称	有効期限 / 取得 / 登録 年月日(注1) チェック欄にチェックの上、年月日を記載してください
1			□ 有効期限 年月日 □ 取得年月日 □ 登録年月日 年 月 日

<<注意>>
確認書類の写しへ該当コード番号の記入がない場合、
有効な確認書類と見なすことができません。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼保有資格コード、名称

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	コード参照値と確認書類の名称が不一致	コードと名称の記入がある	確認書類に記載のある名称に該当するコードと名称を登録
		コードのみ記入がある	確認書類に記載のある名称に該当するコードと名称を登録
		名称のみ記入がある	確認書類に記載のある名称に該当するコードを登録
2	無効なコード	コード表に存在しないコードが記入されている	「ブランク」を登録

▼年月日　選択

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	複数選択	年月日の選択が複数選択されており、日付の記入がある	確認書類に記載のある日付_選択を登録
2	未記入	年月日の選択が未記入で、日付の記入がある	確認書類に記載のある日付_選択を登録
		年月日の選択が未記入で、日付の記入がない	確認書類に記載のある日付_選択を登録
3	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に記載のある日付_選択を登録

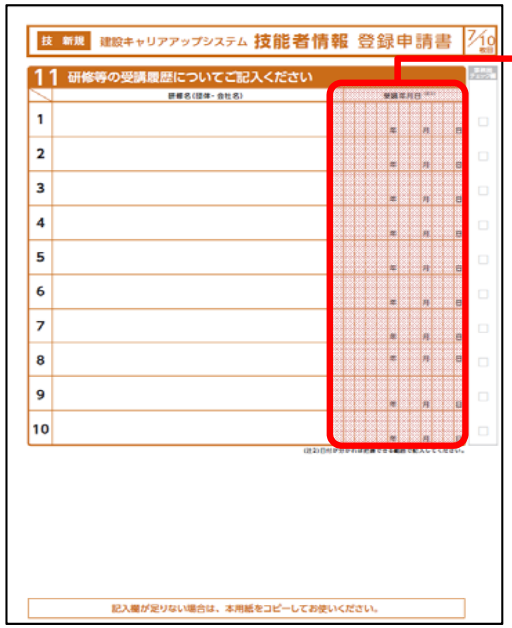
※確認書類に日付が記載されていない場合は「登録年月日」を登録しております。

▼年月日

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に記載のある年月日を登録
3	未記入	年月日が未記入である	確認書類に記載のある年月日を登録
4	コードと名称の記入がない	年月日のみが記入されている	全項目に「ブランク」を登録

項目	研修等の受講履歴

■申請書7/10枚目



【研修/受講年月日】

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

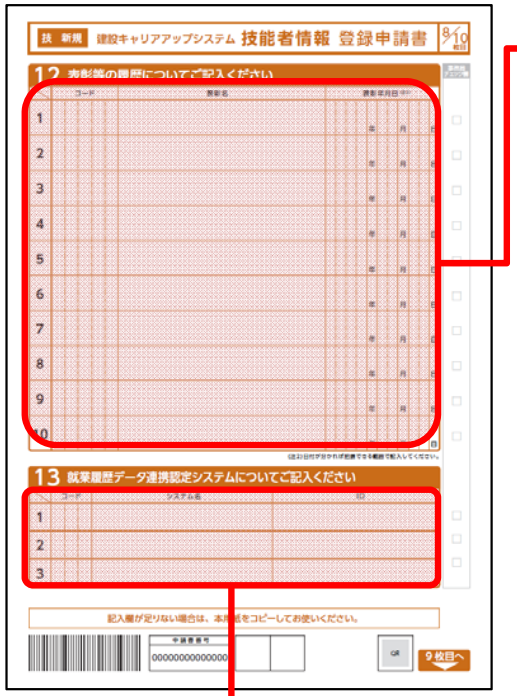
＜主な補正内容の例＞

▼受講年月日

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に記載のある受講年月日を登録
3	未記入	受講年月日が未記入である	確認書類に記載のある受講年月日を登録

項目	表彰、就業履歴データ連携認定システム

■申請書8/10枚目



【表彰】

	コード	表彰名	表彰年月日
1			年　月　日

<<注意>>
確認書類の写しへ該当コード番号の記入がない場合、
有効な確認書類と見なすことができません。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。
なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼表彰コード、表彰名

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	コード参照値と確認書類の表彰名が不一致	コードと表彰名の記入がある	確認書類に記載のある表彰名に該当するコードを登録
		コードのみ記入がある	確認書類に記載のある表彰名に該当するコードを登録
		表彰名のみ記入がある	確認書類に記載のある表彰名に該当するコードを登録

▼表彰年月日

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	不一致	確認書類と記載内容の不一致	確認書類に表彰年月日の記載がある場合は、確認書類の表彰年月日を登録
3	未記入	表彰年月日が未記入である	確認書類に表彰年月日の記載がある場合は、確認書類の表彰年月日を登録
			確認書類に表彰年月日の記載がない場合は、「1900年01月01日」を登録
4	コードと名称の記入がない	年月日のみが記入されている	全項目に「ブランク」を登録

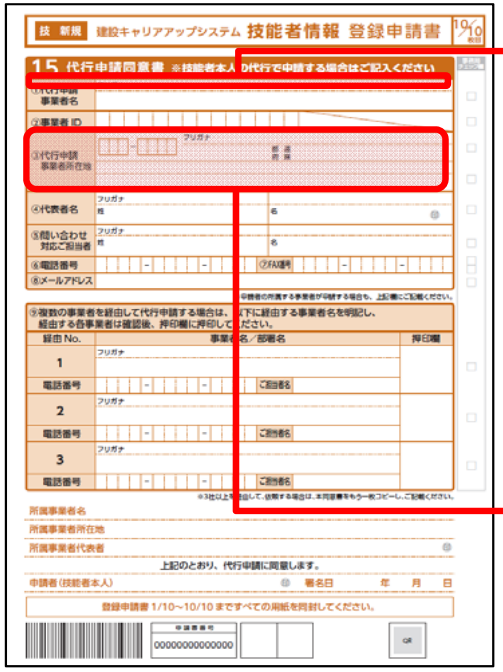
【就業履歴データ連携認定システム】

	コード	システム名	ID
1			

本項目は、現時点で登録することができません。申請書に記入して頂いた内容はブランクで登録しております。

項目	代行申請(代行申請事業者名(フリガナ)、代行申請事業者所在地)

■申請書10/10枚目



【代行申請事業者名（フリガナ）】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている代行事業者名(フリガナ)を登録

【代行申請事業者所在地】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

▼郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	代行申請事業者所在地が記入されている	記載のある住所の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録
		代行申請事業者所在地が未記入である	「9999999」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。

▼所在地

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている所在地を登録

※都道府県、市区町村、住所１に区切って登録しております。

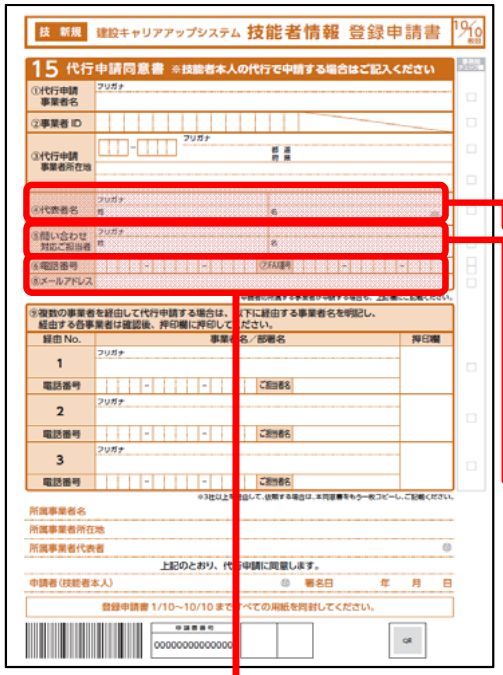
▼所在地(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている所在地(フリガナ)を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所１(フリガナ)に区切って登録しております。

項目	代行申請(代表者名、代表者名(フリガナ)、問い合わせ対応ご担当者、電話番号/FAX番号、メールアドレス)

■申請書10/10枚目



◆補正について

以下項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

＜主な補正内容の例＞

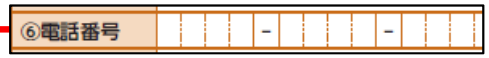
【代表者名、代表者名(フリガナ)】

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている代表者名、代表者名(フリガナ)を登録

【問い合わせ対応ご担当者】

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	問い合わせ対応ご担当者が未記入である	問い合わせ対応ご担当者の性、名の各項目に「なし」を登録

【電話番号/FAX番号】



No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDがあり、登録責任者と問い合わせ対応ご担当者が同一である	登録責任者の電話番号を登録
		事業者IDがあり、登録責任者と問い合わせ対応ご担当者が同一でない	「9999-9999-9999」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。

【メールアドレス】

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDがあり、登録責任者と問い合わせ対応ご担当者が同一である	登録責任者のメールアドレスを登録
		事業者IDがあり、登録責任者と問い合わせ対応ご担当者が同一でない	「dummy001@inmail-ccus.jp」を登録（※）

※無効な仮の値を設定しております。